



トステム株式会社

アルファテラスL型(入隅仕様) 取付け説明書

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

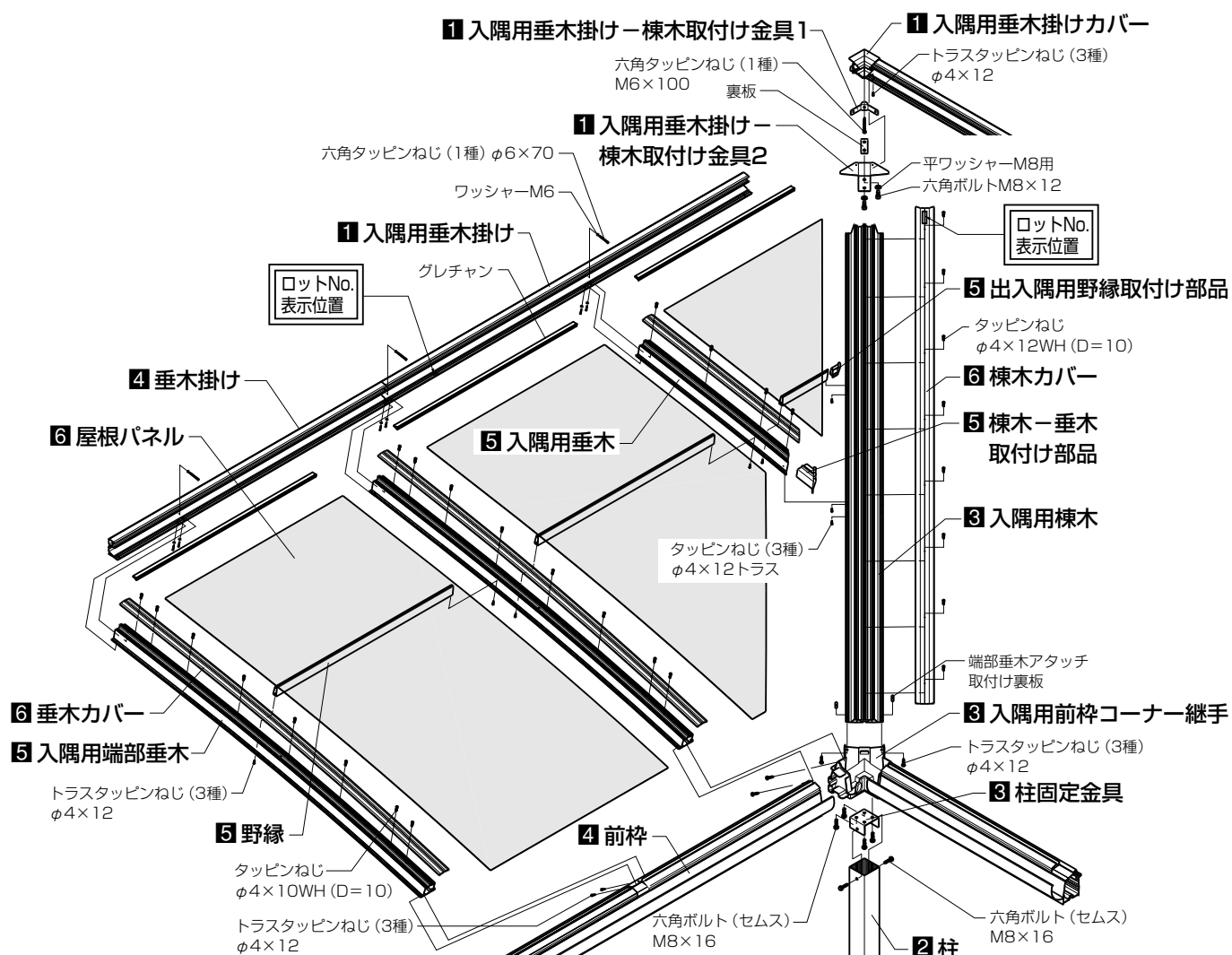
- 入隅部以外の組立て・取付け及び施工上のお願い・製品の取扱いについては、アルファテラス本体に同梱してある取付け説明書をご覧ください。
- 同梱されている取扱い説明書は、必ずお施主様へお渡しください。
- 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

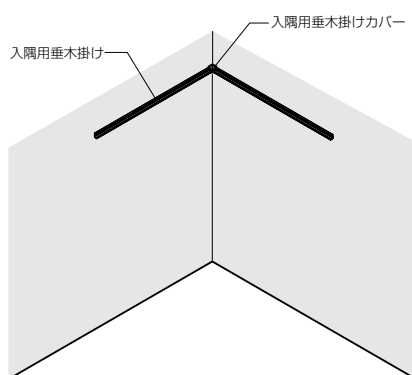
- 製品落下及び転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・施工は専門業者が行ってください。
 - ・タッピンねじ、コーチボルトの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。
 - ・タッピンねじ、コーチボルトは柱、間柱、胴差しなどの構造材に必ず止めてください。
- 【部材の固定】
 - ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。
- 水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - 【シーリング処理】
 - ・指定の個所(特に接続部)にコーキング材を充てんしてください。
 - ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。

■構造説明図

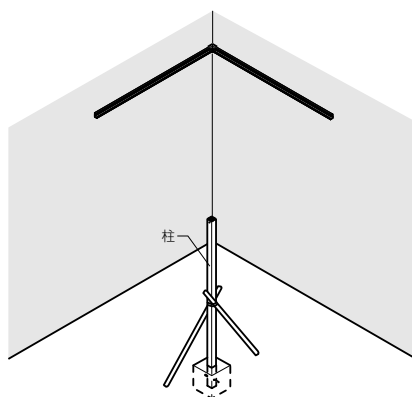


■取付け順序

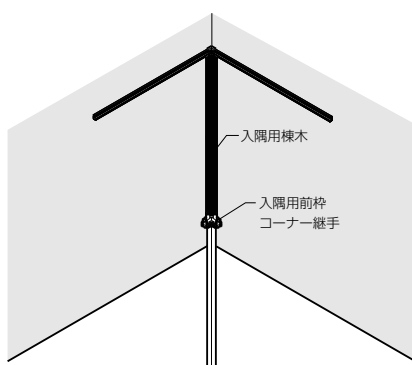
1 入隅用垂木掛けの取付け



2 柱位置決め



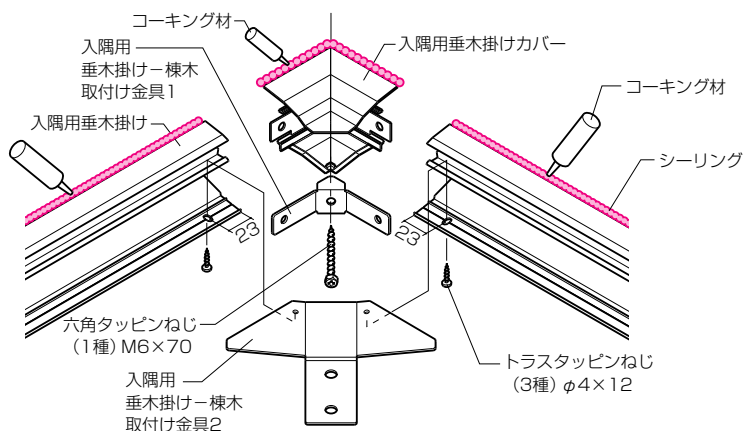
3 棟木の取付け



■取付け詳細

1 入隅用垂木掛けの取付け

①位置を合わせて、入隅用垂木掛けカバー・入隅用垂木掛け・棟木取付け金具1・入隅用垂木掛けを取付けます。



▲ 注意

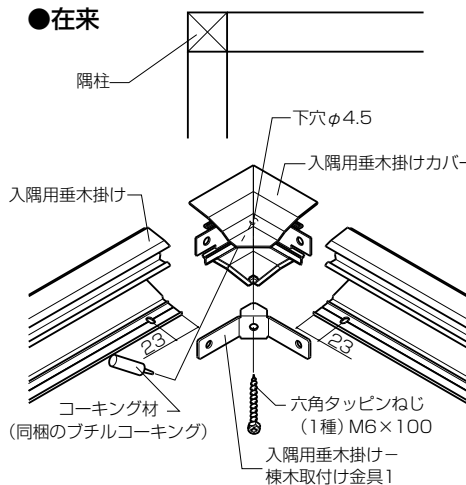
- 垂木掛けは必ず躯体の柱・間柱などの構造材に取付けてください。
- 躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- 指定の個所に必ずシーリングしてください。

※入隅用の垂木掛けは左右があります。下図のように端部から23mmのところにある穴がある側を、入隅コーナー部に向けて取付けてください。

②入隅用垂木掛けに、入隅用垂木掛け・棟木取付け金具2を固定してください。

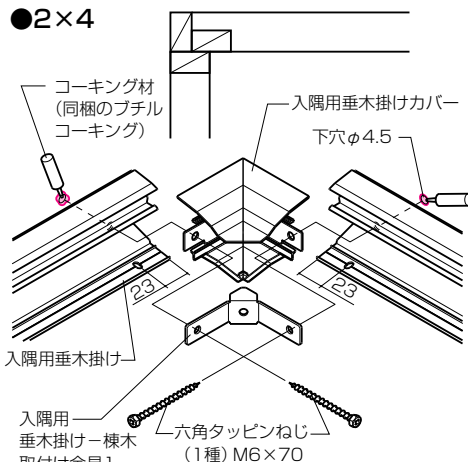
※下記事項に注意して躯体へ確実に取付けてください。

●在来



※垂木掛けを隅部から近い躯体に必ず固定してください。

●2×4



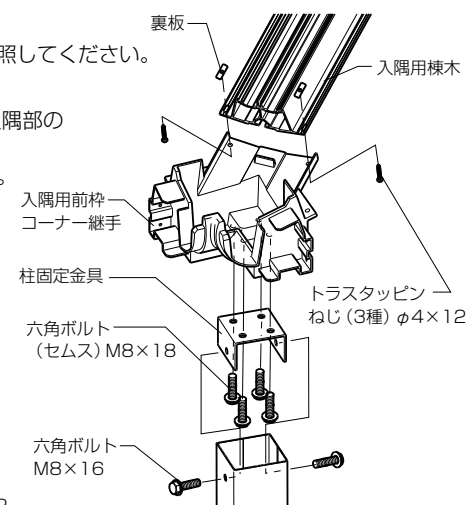
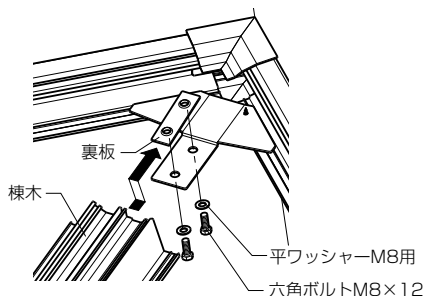
※垂木掛けを入隅用垂木掛けカバーに差込んで、タッピンねじで固定してください。

2 柱位置決め

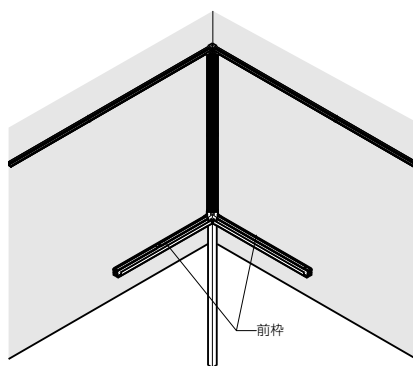
●姿図より柱の位置を出し基礎穴をほります。
※基礎穴への柱の納まりは、アルファテラス本体を参照してください。

3 棟木の取付け

- ①入隅用前枠コーナー継手に柱固定金具を取付け、入隅部の柱上部に固定します。
- ②棟木のホールに裏板を挿入し、ボルトで固定します。
- ③前枠コーナー継手に棟木を取付けます。



4 前枠の取付け・垂木掛けの取付け



4 前枠の取付け・垂木掛けの取付け

●図のように前枠の入隅コーナー側に穴加工してください。

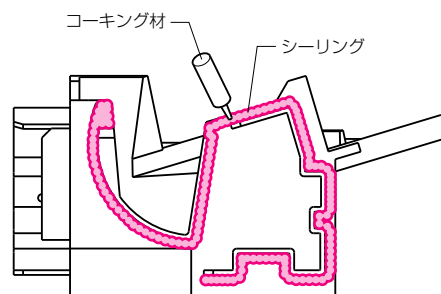
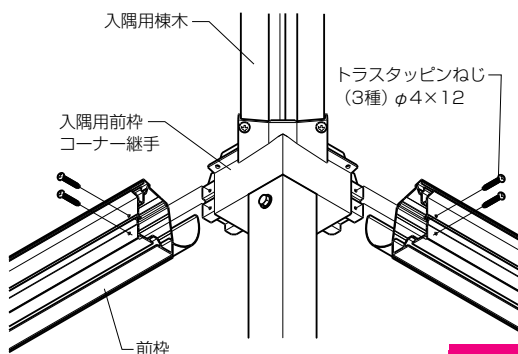
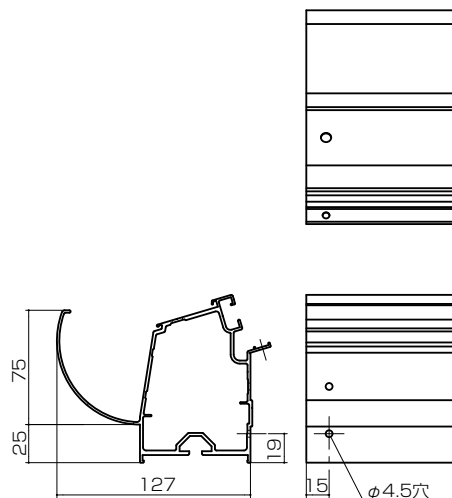
※前枠Aは不要です。

●入隅用前枠コーナー継手にシーリングをした後、固定します。

※前枠上部のねじまわりをシーリングしてください。

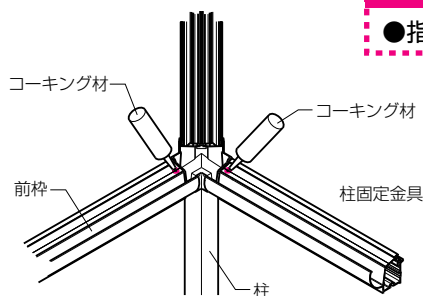
■前枠加工図（内観右用。左用は本図と対称）

●前枠C（入隅コーナー側）

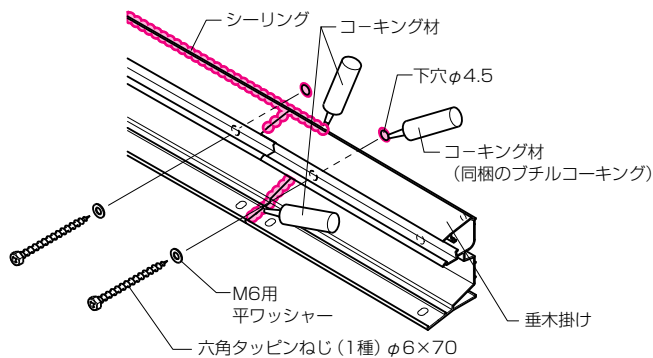


▲ 注意

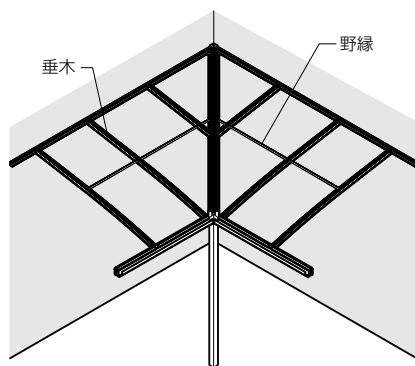
●指定の個所に必ずシーリングしてください。



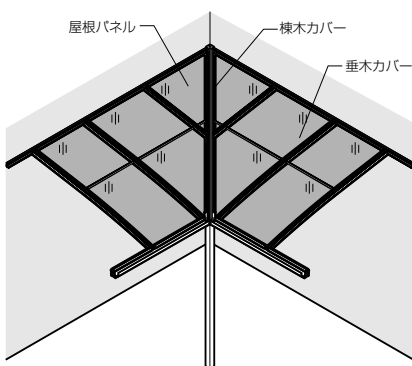
●垂木掛けの躯体取付け穴 ($\phi 6.5$) を柱、間柱などの躯体構造位置に合わせてあけ直した後、取付けてください。



5 垂木・野縁の取付け

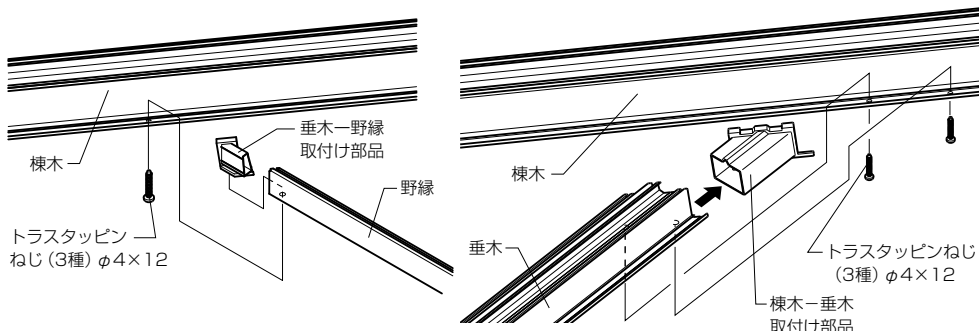


6 屋根パネル・棟木カバー・垂木カバーの取付け



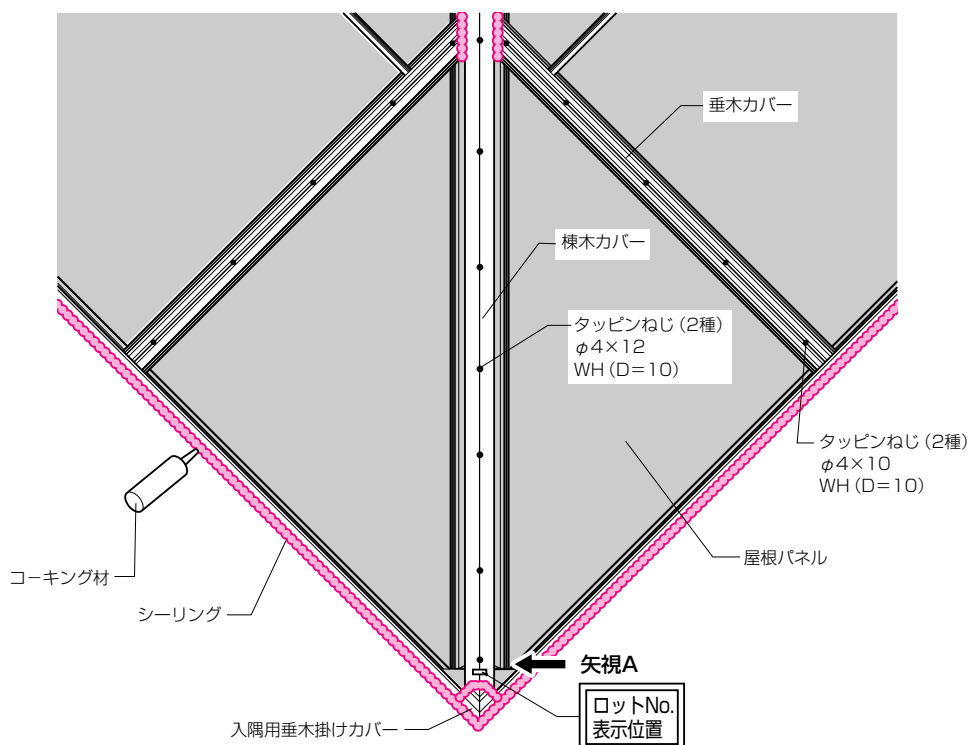
5 垂木・野縁の取付け

- 入隅用垂木 (野縁) の斜めに加工されている端部に、垂木一棟木 (野縁) 取付け部品を差込み棟木に固定します。
- 垂木・野縁を取付けます。



6 屋根パネル・棟木カバー・垂木カバーの取付け

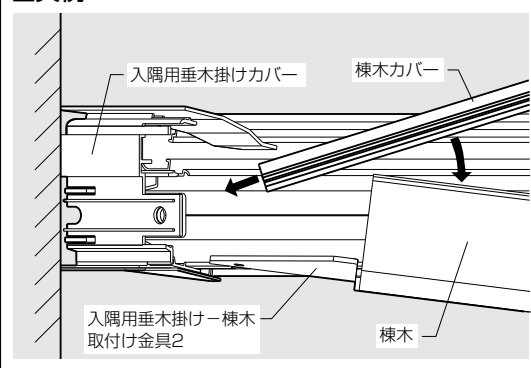
- グレチャンを屋根パネルに取付け、垂木掛けに取付けます。
 - ロットNo.を表示してある棟木カバーの先端を入隅用垂木掛けカバーの下にもぐり込ませて、ねじ止めした後、垂木カバーを取付けます。
- ※棟木カバーを止めるねじはタッピンねじ (2種) $\phi 4 \times 12$ WH (D=10) を、垂木カバーを止めるねじはタッピンねじ (2種) $\phi 4 \times 10$ WH (D=10) を使ってください。
- ※棟木カバーの前枠側端部の穴は、ねじ止めの必要はありません。



▲ 注 意

- 指定の個所に必ずシーリングしてください。
 - シリコンシーリングを行う場合、アクリル板及びポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。
- | | |
|----------|----------|
| ・信越化学工業 | シーラント72 |
| ・東芝シリコン | トスシール380 |
| ・トーレシリコン | SE960 |

■ 矢視A



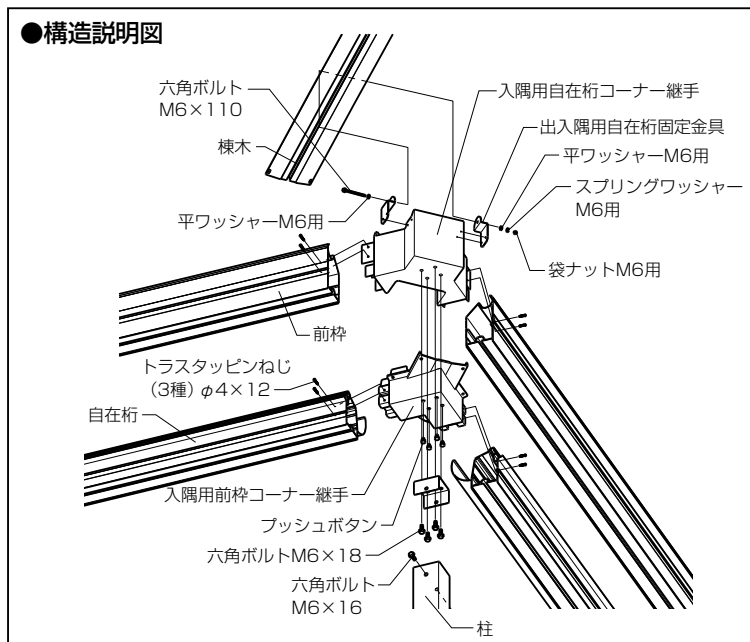
7 雨どいの取付け

7 雨どいの取付け

- アルファテラス標準タイプの取付け説明書に従って雨どいを取付けてください。
- ※入隅コーナー部は左右どちらかに雨どいを取付けてください。

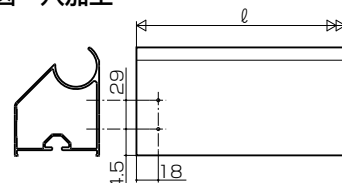
■自在桁仕様の場合

●構造説明図

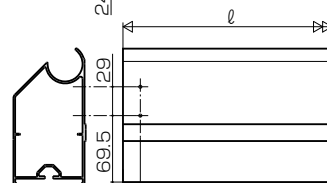


●自在桁加工図 穴加工

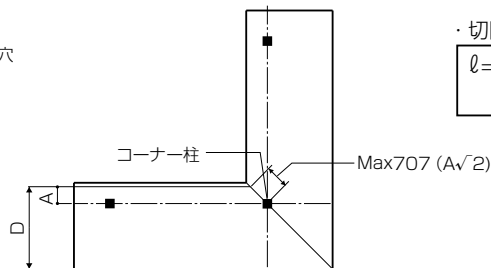
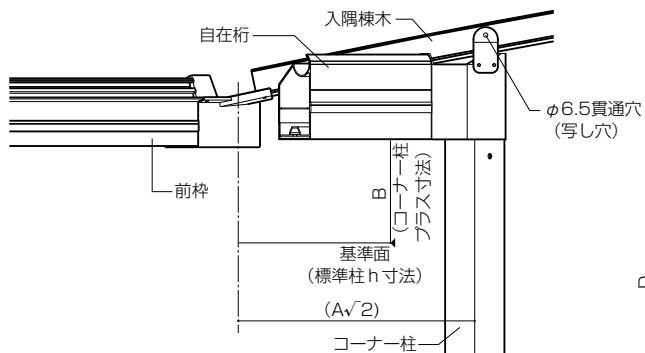
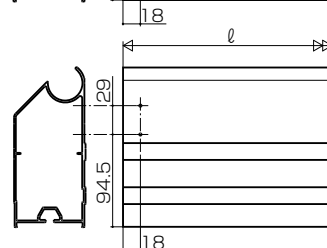
・自在桁A-1



・自在桁A-2



・自在桁A-3

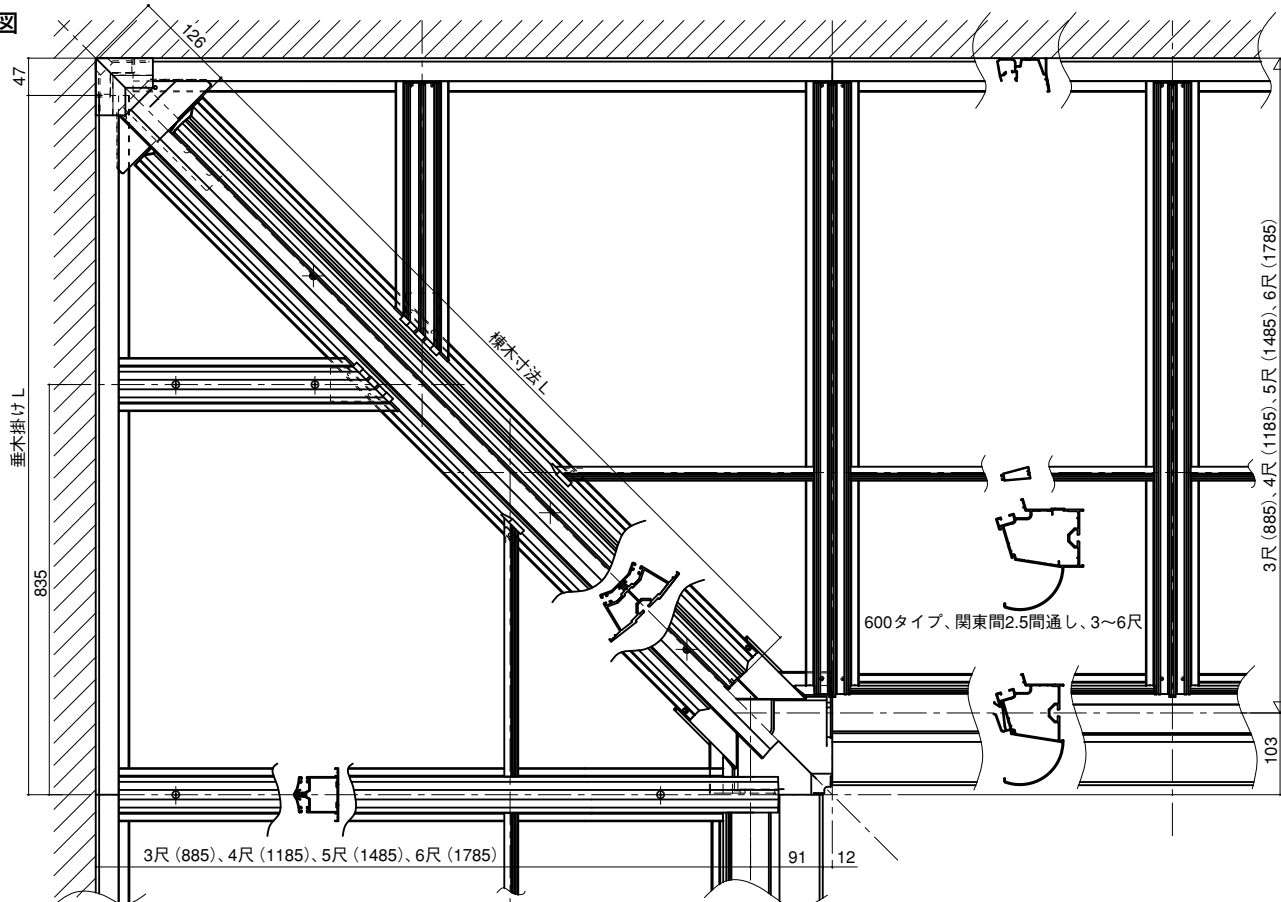


・切断寸法

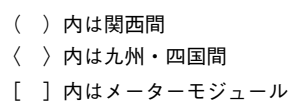
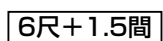
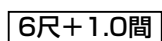
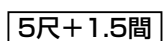
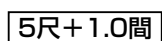
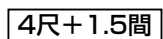
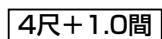
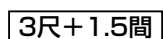
$\ell = A - 25$
A寸法 150~500mm

■納まり図

●基本図



3尺+1.0間



600タイプ